

2015 年度（平成 27 年度）大学院入試

# 数 学 問 題

実施日時

2014 年（平成 26 年）11 月 15 日（土）

10:00 ~ 12:00

- 監督者の合図があるまで問題冊子を開いてはならない。
- 問題冊子は表紙も入れて 5 枚である。
- 問題は全部で 4 問である。
- 解答は、問題ごとに別々の答案用紙 1 枚に記入すること。答案用紙の裏面に記入してもよい。
- それぞれの答案用紙に 受験番号、氏名、問題番号 を記入すること。
- 答案用紙、下書き用紙は終了後すべて提出し、持ち帰ってはならない。

[ 1 ]  $f : [0, \infty) \rightarrow \mathbb{R}$  を連続関数とする.

- (1)  $0 \leq a < b$  なるある実数  $a, b$  に対し,  $[a, b]$  上で  $f(x) \geq 0$  であり,  $\int_a^b f(x)dx = 0$  ならば,  $[a, b]$  上で  $f(x) = 0$  であることを示せ.
- (2)  $x \rightarrow \infty$  のとき  $f(x)$  が収束するならば,  $f$  は有界関数であることを示せ.
- (3)  $x \rightarrow \infty$  のとき  $f(x)$  が実数  $\alpha$  に収束するならば,

$$\lim_{T \rightarrow \infty} \frac{1}{T} \int_0^T f(x)dx = \alpha$$

が成り立つことを示せ.

[ 2 ]  $n$  を自然数とし,  $\mathbb{R}^n$  を  $n$  次元実列ベクトル空間とする. また  $f : \mathbb{R}^n \rightarrow \mathbb{R}^n$  を線形写像とする.

(1)  $W$  が  $\mathbb{R}^n$  の部分空間ならば,  $f(W) = \{f(x) ; x \in W\}$  も  $\mathbb{R}^n$  の部分空間になることを示せ.

(2) 次のような条件 (#) を考える.

(#)  $\mathbb{R}^n$  の任意の  $n - 1$  次元部分空間  $W$  に対し,  $f(W) \cap W \neq \{0\}$  である.

$n \geq 3$  かつ  $f$  が全単射ならば, 条件 (#) が満たされることを示せ.

(3)  $n = 3$  のとき, 条件 (#) を満たすが全単射ではないような  $f$  の例を挙げよ. また挙げた例が要請をすべて満たすことを示せ.

[ 3 ] 距離空間  $(X, d)$  の空でない真の閉部分集合を  $F$  とする.  $X$  上の同値関係  $\sim$  を

$$x \sim y \iff x = y \text{ または } \text{「} x \in F \text{ かつ } y \in F \text{」}$$

により定め,  $X$  の  $\sim$  による商位相空間を  $M = X/\sim$  とおく.

- (1)  $M$  はハウスドルフ空間であることを示せ.
- (2)  $F \cap G = \emptyset$  なる  $X$  の任意の閉集合  $G$  がコンパクトであるならば,  $M$  はコンパクトであることを示せ.
- (3)  $X$  は連結でないが,  $M$  は連結であるような  $X$  と  $F$  の例を挙げよ. また挙げた例が要請をすべて満たすことを示せ.

[ 4 ]  $\mathbb{C}$  上の複素関数  $f(z)$  を

$$f(z) = e^{iz^2}$$

で定める. ただし  $i$  は虚数単位とする.

(1)  $D = \{(x, y) \in \mathbb{R}^2 ; x \geq 0, y \geq 0\}$  での広義積分  $\iint_D e^{-x^2-y^2} dx dy$  を計算することにより,  $\int_0^\infty e^{-x^2} dx = \frac{\sqrt{\pi}}{2}$  を示せ.

(2)  $r > 0$  に対し, 曲線  $C_r$  を  $C_r : z = re^{it}$  ( $0 \leq t \leq \pi/4$ ) で定める. このとき  $\lim_{r \rightarrow \infty} \int_{C_r} f(z) dz = 0$  を示せ.

(3) 扇形  $\Omega_r = \{z = \rho e^{i\theta} ; 0 \leq \rho \leq r, 0 \leq \theta \leq \pi/4\}$  ( $r > 0$ ) の境界で  $f(z)$  の複素積分を考えることにより, 広義積分

$$\int_0^\infty \cos(x^2) dx, \quad \int_0^\infty \sin(x^2) dx$$

の値を求めよ.